

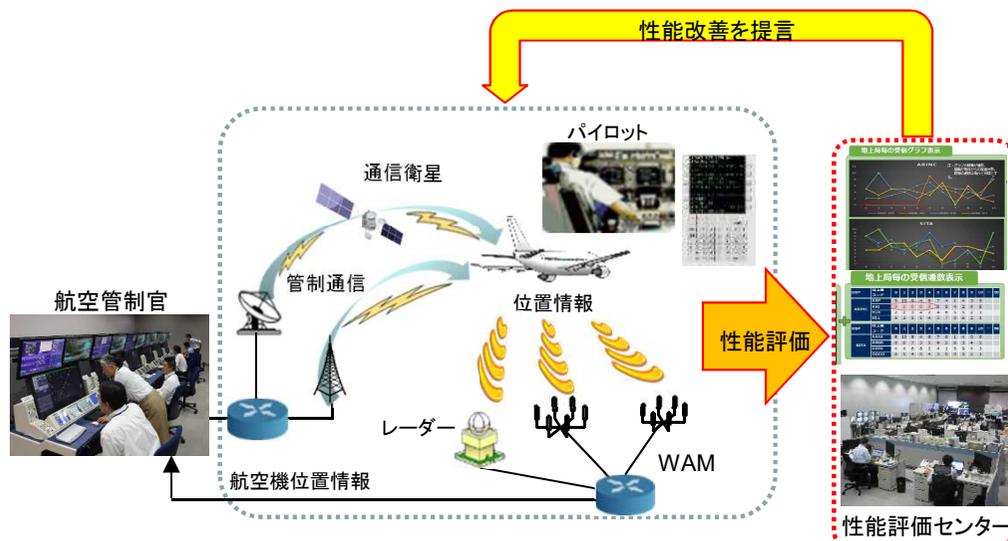
性能評価センター(NPAC)の概要

増加する航空需要への対応、運航効率・就航率の向上や環境負荷軽減のため、航空管制サービスは航空機やネットワークの性能に応じた運航を行う「性能準拠型の運航(PBO:Performance Based operation)」への移行が進められている。このPBOを実現するためには航空機の位置精度や確実な管制通信の伝達が必要となり、これを実現するC(通信)・N(航法)・S(監視)各分野のサービスは、様々なシステムを複合的に組み合わせられた形態で提供されている。

性能評価センター(NPAC:Network Performance Assessment Center)では、PBOの実現に必要な、C・N・S性能を一元的に管理するために、サービス性能の監視・分析を行うそれに基づく評価を行うとともに、PBOを支える衛星を使った航空管制サービスの提供に必要な装置の運用を行う。

C 通信/S監視

- ICAOが規定している通信及び監視に係る性能に合致しているかNPACにおいて監視及び評価
- 性能未達の場合は、原因を究明し関係機関へ性能改善を提言



N 航法

- 航空機が衛星航法を行うために必要となる信号の提供
- 航空機が最適な運航を行うために必要となる情報(衛星航法システム利用可否予測及び情報)を提供

